

あなたのデイは今後も選ばれ続ける自信がありますか?

料金後納

ゆうメール

第12回

日本通所ケア研究大会

合同開催 第10回 認知症ケア研修会 福山

本大会は日本認知症ケア学会単位認定講座です。(2日間参加で認知症ケア専門士単位:2単位)

11/8・9 開催

今後のデイの行方が分かる!

来春の介護報酬改定・
介護保険制度改正で

デイ大激震!!

- ・デイの報酬大幅減!?
- ・通所サービスは多様なサービス・機能分化が中心!?
- ・定員18名以下の小規模デイは地域密着型通所介護へ移行…

それでも選ばれ続けるための
差別化戦略を徹底的に学ぶ

必見! 今大会で生き残るために計画・体制づくりの具体策を提言いたします!!

経営者 管理者 リーダー にはコレ

● 制度改正・介護報酬改定をサキヨミ

これからの業界再編・制度づくりに携わる講師陣がこれからのデイ運営を指南!

● 制度の変化に左右されないシステムづくり

設備やプログラムを差別化するだけでは生き残れない!?

制度が求めるデイの本質をお伝えします!

● 医療ニーズの高いご利用者などの受け入れ整備

要支援向けのビジネスモデルで運営しているデイは大きな変革が必要!

現場スタッフ 機能訓練指導員 にはコレ

● エビデンスに基づいた評価とトレーニング

根拠に基づいたアセスメント・プログラム・評価が行えないと致命傷になる!

● 機能訓練・リハビリの効果に不可欠な要素

日常生活の姿勢・ポジショニングが機能訓練には大きく影響!

間違った機能訓練やリハビリはご利用者の残存能力を奪います

● ICFの視点と環境の工夫で利用者が大きく変わる

「自己選択」「自己決定」「自己遂行」を実現し、ご利用者の潜在能力を引き出すプログラムの提供が求められている

日程

2014年
11月8日土・9日日

参加費

[両日] 15,000円 (税・資料代込み)
[1日のみ] 10,000円 (税・資料代込み)

会場

広島県福山市
(リーデンローズ、アルセ、まなびの館ローズコム)

特典

両日参加者には
介護報酬改定新聞(非売品)を
大会当日にプレゼント!



*画像はイメージです

通所系サービスの最先端情報が学べる大会スケジュール・詳細は中面をご覧ください

資料請求
お問い合わせ

〒720-0902 日本通所ケア研究会事務局 広島県福山市春日町浦上1205 TEL (084) 971-6686 FAX (084) 948-0641

メール info@tsuusho.com ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/12/> 通所ケア大会

検索

大会の目玉! ● ●

厚生労働省老健局振興課長高橋氏(予定)、介護給付費分科会委員の山際氏など
これからの業界再編・制度づくりのキーパーソンが登壇!!
これからのデイに求められるものについて講演いただきます

この大会でのいち早い準備をオススメします!

来

年度は、介護保険制度の改正と介護報酬改定のダブル改定の年です。

加えて少子高齢社会をにらみ「継続可能な制度」づくりに向けた本格的な改革が始まる年になります。

特に、通所介護関係の改革は「激変」と表現するのがふさわしい変化になります。将来、自法人・自デイがどう在るのかを決める分岐点となる年となります。そのため、今回は特に制度改定関係のプログラムを充実させました。参加者の皆さまのこれからの準備に役立つ情報が多数得られることと確信しています。本大会を機にぜひ、より一層地域住民から指示される事業所・法人づくりを推進していただければ幸いです。

日本通所ケア研究会会長

妹尾 弘幸

大会スケジュール

8日		リーデンローズ			
10:00	特別講演 ①	アルセ			
	これまでの 介護保険制度と介護報酬				
12:00	厚生労働省老健局 振興課長 高橋 謙司 氏(予定)				
13:15	休憩				
15:15	(一般演題発表) 事業所運営・システムの工夫	(一般演題発表) 介護予防・リハビリの工夫	(一般演題発表) 認知症ケアの工夫	(一般演題発表) ケアの工夫	
16:00	休憩				
18:00	特別講演 ② 新しい! 目からウロコの認知症ケア! 認識力低下に対するケア	セミナー ① 介護予防の評価とプログラム ～エビデンスに基づいて～	セミナー ② 新制度・新報酬まで半年! 画一的デイサービスが半年で 劇的に変わる発想の転換	セミナー ③ 認知症の方の活動・ 残存能力を引き出す環境の工夫	
	認知症ケアインストラクター 指導員 妹尾 弘幸 氏	京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 講師 池添 冬芽 氏	医療法人誠会グループ 環境ユニットリーダー 山下 総司 氏	TKG(十日町介護グループ)代表 ブログ【たなかいこ】管理者 田中 晶 氏	
18:30	休憩				
20:30		サンセットセミナー&情報交換・交流会 新制度下で介護基盤はどう変わる!?	ミニシンポジウム&情報交換・交流会 宿泊デイの今後		

9日

日

リーデンローズ

アルセ

10:00		特別講演 ③ 介護報酬改定と これからのデイに求められるもの	セミナー ④ 制度改定に左右されない! 高稼働率デイに学ぶ システムと戦略	セミナー ⑤ 中・重度認知症の人が楽しめる レク・アクティビティの実践
	日本生協連 福祉事業推進部長 山際 淳 氏	在宅療養支援課の風グループ 代表 小室 貴之 氏	介護老人保健施設恵泉 リハビリテーション室 主任 上田 章弘 氏	
12:00		企業プレゼンテーション①	企業プレゼンテーション②	企業プレゼンテーション③
13:30		特別講演 ④ 介護報酬の動向と 介護保険制度改定に対する 準備と対策	セミナー ⑧ 制度改定に左右されない! 高稼働率デイに学ぶ システムと戦略	セミナー ⑨ 中・重度認知症の人が楽しめる レク・アクティビティの実践
15:30	日本通所ケア研究会 会長 妹尾 弘幸 氏	在宅療養支援課の風グループ 代表 小室 貴之 氏	介護老人保健施設恵泉 リハビリテーション室 主任 上田 章弘 氏	

*企業プレゼンテーションは応募状況によっては中止となる場合がございます



来年度のデイ報酬は大幅減の予測！

これからの通所型サービスは現行サービスにプラスした多様なサービスが中心



全国に35,000ヶ所以上あるデイが「できること」「すべきこと」

- ・デイの「在宅アセスメント（自宅環境・自宅での活動状態などの評価）」の充実
- ・機能別（レスパイト・機能訓練・リハビリ・認知症対応・重度者受け入れなど）の特化
- ・介護予防事業の通所サービス類型化への対応と違いの明確化
- ・困難事例のある利用者受け入れ体制の整備
- ・利用者負担^増で利用者が「行こう」と思えるサービス提供 など

アルセ		まなびの館ローズコム		まなびの館ローズコムでは、経営者必見のスタッフ確保術と認知症ケアの質を高めるための協賛セミナーを開催! ※特別講演①・一般演題発表ご希望の方は参加できません
一般演題発表	一般演題発表	大会協賛セミナー①	大会協賛セミナー②	
プログラム・レク・アクティビティの工夫 藤大起エンゼルヘルプ 理学療法士 田中 義行 氏	その他 言語聴覚士 城野 香也子 氏	これからの中介業界を生き抜くための 介護事業経営セミナー プライマリーグループ 代表取締役 梅澤 伸嘉 氏	認知症の方への BPSD対応を学ぼう (株)きらめき介護塾 代表取締役 渡辺 哲弘 氏	
休憩				
実技分科会A 拘縮や円背のある方への生活支援を姿勢作りと介助方法から 藤大起エンゼルヘルプ 理学療法士 田中 義行 氏	実技分科会B 誤嚥・窒息を防ぐ嚥下機能改善レク・トレーニング 言語聴覚士 城野 香也子 氏	実技分科会C デイでの活動・参加を改善する具体的なプログラム・システムづくり シラサギデイサービスセンター 管理者 片山 大嗣 氏	実技分科会D 道具いらず、どこでもできる利用者大笑いの新・ちょいレク人気のベスト20 介護老人保健施設 仙寿なごみ野統括部長 川嶋 淳子 氏	実技分科会E ご利用者にすぐ提供できる介護予防体操 多機能リハビリセンター ありがとう介護福祉士 黒澤 優子 氏

アルセ		まなびの館ローズコム		
セミナー⑥ 介護現場ですぐに実践できる！リスク管理と早期発見のポイント 株Advance 代表取締役 野田 夕子 氏	実技分科会F 介護現場で実践できるインソールのつくり方 足と靴の相談室 院長 香川 英樹 氏	セミナー⑦ デイのリハビリテーション機能を生かした多角的な事業化の可能性 (株)メディックプランニング 代表取締役 三好 貴之 氏	実技分科会G 仙骨座り、体の傾きを直すシーティングと訓練 理学療法士 野田 和美 氏	
企業プレゼンテーション④ 介護現場ですぐに実践できる！リスク管理と早期発見のポイント 株Advance 代表取締役 野田 夕子 氏	企業プレゼンテーション⑤ 介護現場で実践できるインソールのつくり方 足と靴の相談室 院長 香川 英樹 氏	休憩		
セミナー⑩ 介護現場ですぐに実践できる！リスク管理と早期発見のポイント 株Advance 代表取締役 野田 夕子 氏	実技分科会H 介護現場で実践できるインソールのつくり方 足と靴の相談室 院長 香川 英樹 氏	セミナー⑪ デイのリハビリテーション機能を生かした多角的な事業化の可能性 (株)メディックプランニング 代表取締役 三好 貴之 氏	実技分科会I 仙骨座り、体の傾きを直すシーティングと訓練 理学療法士 野田 和美 氏	

経営者・
管理者向け①

次期介護報酬改定と介護保険制度改正をサキヨミ! 今後のデイ運営の最重要ポイントから具体策を見つける



次年度の制度改正・報酬改定からデイ運営の関連性を深めよう

さまざまな視点から、介護保険制度改正、介護報酬改定に迫る!!必聴の特別講演!

厚労省老健局、山際氏、妹尾氏の3者がそれぞれの視点から望まれる対策などについてわかりやすく言及
平成27年度介護報酬改定に向けて各施策に取り組む厚生労働省老健局、介護給付費分科会委員として次期介護報酬改定に
尽力される山際氏、介護給付費分科会、介護保険サービスに関する関係団体懇談会などを傍聴し続ける当会会長の妹尾氏の3
者が次期報酬改定について鋭い視点からぐっと切り込みます。経営者・管理者はもちろん、現場スタッフも必見の特別講演です!

特別講演①

8日 土 10:00~12:00

テーマ

これからの介護保険制度と介護報酬

高橋 謙司氏 ※予定
(厚生労働省老健局 振興課長)

次期介護報酬改定の最新動向と、厚生労働省が期待するデイなどの居宅サービスの役割と有効に機能させていくために必要な提言をお伝えいただきます。増大する社会保障給付費抑制の必要性から今後も引き下げが噂される介護報酬改定の展望など介護事業者が押さえておかなければならない影響などを徹底予測します。また、予防事業の行方と今後のデイの関係についても提言していただきます。早期の対応や今後の経営戦略にお役立てください。

特別講演③

9日 土 10:00~12:00

テーマ

介護報酬改定とこれからのデイに求められるもの

厚生労働省の社会保障審議会介護給付費分科会委員として平成27年度の介護報酬改定・制度改正に向けて尽力されている山際氏に介護報酬改定の最新動向と改定に向けてデイサービスには何が求められ、何を改良していくべきのか、そして介護職・専門職はどのようにサービスを提供していくべきかをお話しいただきます。

ポイント

- 制度・報酬改定にあたって、デイサービスはどう評価されているか
- 制度・報酬改定を乗り切るデイサービス機能の明確化、事業の方向性について
- デイサービス報酬改定の具体的検討内容の最新情報
- どういう方向でこれからのデイサービスは機能特化をはかっていくのか など



山際 淳氏
(日本生協連 福祉事業推進部長)

特別講演④

9日 土 13:30~15:30

テーマ

介護報酬の動向と介護保険制度改定に対する準備と対策

団塊の世代の介護や医療ニーズが増大する2025年に向けて急ピッチで医療・介護の変革が進められています。特に通所系サービスについては、今までにないような激変環境にあります。私たちは残り4ヶ月で何をすればよいのでしょうか?

デイの生き残りに向けた準備・対応について提言いたします。

ポイント

- 要支援1・2は、予防事業へ移行 (通所介護・訪問介護)
- 介護保険の自己負担が1割から2割へ倍増
- 小規模デイは、地域密着型サービスへ移行
- 維持期リハビリで自院のデイケアなどを利用していない場合は、1割減算 (医療報酬関連)
- デイ類型化報酬
- サテライトデイ誕生



妹尾 弘幸氏
(日本通所ケア研究会 会長)

さらに! 次年度の大改革への対策についてもっと深く参加者同士で情報交換をしながら学ぶ!!

サンセットセミナー & 情報交換交流会

[テーマ]

新制度下で介護基盤はどう変わる!?

日程 2014年 11月8日 土 18:30~20:30

会場 アルセ その他 抄録に掲載されない配布資料あり

内容

- 上記テーマに基づいたセミナー
- セミナー終了後、軽食とともに今後の介護業界についてのフリートーク
- 参加者同士の交流会(講師も参加する場合があります)

ミニシンポジウム & 情報交換交流会

[テーマ]

宿泊デイの今後

日程 2014年 11月8日 土 18:30~20:30

会場 アルセ その他 抄録に掲載されない配布資料あり

内容

- 上記テーマに基づいたミニシンポジウム
- ミニシンポジウム終了後、軽食とともに今後の宿泊デイについてのフリートーク
- 参加者同士の交流会(講師も参加する場合があります)

経営者・
管理者向け②

これからの通所サービスに求められる 既存サービスの充実化とサービスの多様化! 利用者的心を掴んで離さない事業所づくりの決め手はコレ!

こんな方にオススメ!

- ✓ これからの介護事業に不安を抱えている方
- ✓ 自立支援に向けた環境改善に取り組みたい方
- ✓ 軽度の利用者が多いリハビリティに携わる方
- ✓ 医療ニーズの高いご利用者への対応を必要としている方
- ✓ 認知症の方の残存能力を引き出す工夫を知りたい方

セミナー
2
8日(土)
16:00~18:00

新制度・新報酬まで半年!
画一的デイサービスが半年で劇的に変わる発想の転換
～失敗事例・成功事例に学ぶ～



山下 総司氏
医療法人大誠会グループ
環境ユニットリーダー

自立支援に向けた環境の改善

ポイント

- ・環境はケアであるということ
- ・環境は自らが考え創り出せるものである
- ・お互いが元気になるために必要なこととは
- ・発想力を磨くことは先入観の打破から始まる

【事例発表】きらり今津通所介護事業所主任 林智子氏

セミナー
4・8
9日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

制度改定に左右されない!
高稼働率デイに学ぶシステムと戦略



小室 貴之氏
在宅療養支援機能の風グループ
代表

次期制度改正で淘汰されない デイになる準備と対策

ポイント

- ・制度が求めるデイとは
- ・デイにおける自立支援の取り組み
- ・個別機能訓練加算Ⅰ・Ⅱのダブル算定の必要性
- ・医療依存度の高い利用者へのケア
- ・デイ人材のモチベーション理論 など

セミナー
7・11
9日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

デイのリハビリテーション機能を生かした
多角的な事業化の可能性



三好 貴之氏
株式会社メディックプランニング
代表取締役

リハビリ特化型デイのこれからの 経営モデルと管理者のリーダーシップ

ポイント

- ・リハビリデイに関する制度の行方
- ・リハビリデイ参入のタイミング
- ・リハビリデイと通常デイのケアの違い
- ・リハビリデイ管理者のリーダーシップ
- ・質も収益も高いリハビリデイ運営のコツ など

リーダー・
現場スタッフ
向け

これからの介護は軽～重度認知症の方、 医療ニーズの高い方の受け入れが評価対象

特別講演
2
8日(土)
16:00~18:00

新しい!目からウロコの認知症ケア!
認識力低下に対するケア



妹尾 弘幸氏
認知症ケアインストラクター
指導員

認知症の方が安全・安心で過ごせる 環境づくり

ポイント

- ・認識力低下と環境について
- ・認識力低下とリスクマネジメント
- ・認識しやすい環境づくり
- ・安心できる環境づくりとは
- ・認識力低下に対するケアの工夫例 など

セミナー
3
8日(土)
16:00~18:00

認知症の方の活動・残存能力を引き出す
環境の工夫～介護あるあるに学ぶ認知症ケアに必要なこと～



田中 晶氏
TKG(十日町介護グループ)代表
ブログ【たなかいご】管理者

認知症の方のハートを 掴んで離さないアプローチ

ポイント

- ・介護は笑いあり涙あり
- ・ケアに一工夫を加える
- ・心を込めた介護の実践
- ・介護をエンターテイメントに
- ・だから介護は面白い! など

セミナー
5・9
9日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

中重度認知症の人が楽しめる
レク・アクティビティの実践



上田 章弘氏
介護老人保健施設恵泉
リハビリテーション室主任

レク・アクティビティを行う意義・ 効果の理解と実践力向上

ポイント

- ・なぜレク・アクティビティを行うのか
- ・レク・アクティビティはどのような効果があるのか
- ・生活を支援するとは 笑(小)集団を利用しよう
- ・笑顔(ええかお)引き出す など

セミナー
6・10
9日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

介護現場ですぐに実践できる!
リスク管理と早期発見のポイント
～認知症の方・医療ニーズの高いご利用者受け入れのポイントを中心に～



野田 夕子氏
株式会社 Advance 代表取締役
透析患者支援看護師

ご利用者の異変に“気づける” 環境の構築

ポイント

- ・疾患から考えられるリスクと知っておくべき知識
- ・介護現場に多いアクシデントと対応
- ・認知症の方への尊厳とBPSD
- ・職場環境改善で得られる安全性の向上
- ・なぜリスクマネジメントが必要か など

講演内容や講師情報についてもっと知りたい方は

通所ケア大会 講師

検索

現場スタッフ
機能訓練指導員など
向け

介護現場ですぐに実践できる! 利用者が喜び通い続けたくなるサービスが提供できる!

参加体験型の実技形式で学べるから介護の質を高めるためのヒントが見つけやすい

<p>セミナー 1 8日(土) 16:00~18:00</p> <h2>介護予防の評価とプログラム ～エビデンスに基づいて～</h2>  <p>池添 冬芽氏 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系專攻 講師</p> <p>根拠に基づいたアセスメント・運動プログラム・評価の実践と効果</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・エビデンスに基づいた運動療法・転倒リスクに深く関わる機能と転倒予防・介護予防の視点から考える評価とトレーニング・サルコペニアとは・健康長寿の実現 <p>など</p>	<p>実技分科会 A 8日(土) 16:00~18:00</p> <h2>拘縮や円背のある方への生活支援を 姿勢作りと介助方法から ～機能訓練・リハビリの効果を出すために～</h2>  <p>田中 義行氏 株式会社大起エンゼルヘルプ 理学療法士</p> <p>ご利用者の拘縮・円背が なぜ発生・進行するのかが分かる</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・拘縮、円背の本当の発生原因・見逃してはいけないポイントはココ!・どんな介助の前にも姿勢が大切である・立ち上がり困難、ふらつき、膝折れがある <p>ご利用者への対応 など</p>
<p>実技分科会 B 8日(土) 16:00~18:00</p> <h2>誤嚥・窒息を防ぐ嚥下機能改善レク・ トレーニング</h2>  <p>城野 香也子氏 言語聴覚士</p> <p>口、頬、喉を刺激する重要性が 分かる</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・口腔、嚥下機能の簡単な評価がわかる・嚥下のメカニズムが分かる・口腔嚥下機能全般の必要性が分かる・楽しんで口腔、嚥下機能向上に取り組むことができる・窒息の予防(ご利用者への意識化と食事介助)	<p>実技分科会 C 8日(土) 16:00~18:00</p> <h2>デイでの活動・参加を改善する 具体的プログラム・システムづくり ～平成27年度改定への具体的対応策～</h2>  <p>片山 大嗣氏 シラサギティサービスセンター 管理者</p> <p>在宅生活に密接に関わるプログラムの 企画・立案・実行でご利用者満足度アップ</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・その日に経験した事をその日のうちに実行できる・4つの「お土産」を持ち帰っていただくこと・在宅生活に密接に関わるプログラムづくり・実際にプログラムを立案してみる・グループワークなどで企画掲示を考える など
<p>実技分科会 D 8日(土) 16:00~18:00</p> <h2>道具いらず、どこでもできる利用者大笑いの 新・ちょいレク人気のベスト20</h2>  <p>川崎 淳子氏 介護老人保健施設 仙寿なごみ野 施設統括部長</p> <p>ご利用者・スタッフが同時に 楽しめる仕掛け</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・レクを盛り上げるための3つのポイント・道具いらずのレクを体験・少人数のスタッフでもできるレクを体験・短時間でも楽しめるレクを体験・お手軽、簡単レクを体験 <p>など</p>	<p>実技分科会 E 8日(土) 16:00~18:00</p> <h2>ご利用者にすぐ提供できる介護予防体操 ～笑いを引き出し ADL 改善・自立支援～</h2>  <p>黒澤 優子氏 多機能リハビリセンター ありがとう 介護福祉士</p> <p>リハビリ専門職でなくてもできる ADL 向上そのためのアプローチ</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・楽しく続けられる運動・ADL の動きに合わせた運動の提供・実施する体操の効果を理解する・ご利用者一人ひとりに合った運動・オリジナルの ADL 改善体操を考える など
<p>実技分科会 F・H 9日(日) 10:00~12:00 13:30~15:30</p> <h2>介護現場で実践できるインソールのつくり方 ～「姿勢改善インソール」「膝痛、腰痛、足痛の方向けインソール」～</h2>  <p>香川 英樹氏 足と靴の相談室 院長</p> <p>「歩く」「外出する」「転倒しない」を実現 する生活機能改善インソールの製作</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・足の障害が起きる理由が分かる・靴の選び方がわかる・転倒防止の材料に・歩くことの大切さについて・フットケアの意味を理解する <p>など</p>	<p>実技分科会 G・I 9日(日) 10:00~12:00 13:30~15:30</p> <h2>仙骨座り、体の傾きを直すシーティングと訓練</h2>  <p>野田 和美氏 理学療法士</p> <p>ご利用者の座った時の姿勢、 本当にそれで大丈夫ですか？</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・ズレのメカニズムと身体に及ぼす影響・仙骨座り、体の傾きの原因と対処法・座位姿勢保持のための訓練・座ることを見直すポイント・シーティングと生活支援、自立支援 など

講演内容や講師情報についてもっと知りたい方は

通所ケア大会 講師

検索

お申し込みにあたっての注意事項

※お申し込みの前に必ずお読みください。

■ 参加区分の選択について

定員に達した場合は希望の特別講演・セミナー・実技分科会に参加できませんのでご了承ください。

1 11月8日（土）午前（10:00～12:00）の特別講演①について

「参加する」「参加しない」のどちらかを選択してください※大会協賛セミナー①②をご希望の方は「参加しない」を選択してください

2 11月8日（土）一般演題発表（13:15～15:15）について

ご自由にご参加いただけます。

ただし、1つの会場へ参加者が集中した場合は立ち見となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

3 11月8日（土）午後（16:00～18:00）の特別講演②・セミナー・実技分科会について

「特別講演②」「セミナー①・②・③」「実技分科会Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ・Ⓓ・Ⓔ」より1つ選択してください。

4 11月8日（土）「サンセットセミナー&情報交換・交流会」

「ミニシンポジウム&情報交換・交流会」（18:30～20:30）について

参加を希望される場合はどちらかを選択してください。

5 11月9日（日）午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について

※「セミナー」「実技分科会」の午前・午後ともに同じテーマのものは、同じ内容になります。

[午前] 10:00～12:00

「特別講演③」「セミナー④・⑤・⑥・⑦」「実技分科会Ⓕ・Ⓖ」より1つ選択してください。

[午後] 13:30～15:30

「特別講演④」「セミナー⑧・⑨・⑩・⑪」「実技分科会Ⓗ・Ⓘ」より1つ選択してください。

■ お弁当

日程 11月8日(土)・9日(日)

料金 各日 700円（お茶代込み）

その他 要事前申し込み

※リーデンローズの近隣にはショッピングモールがありますが大変込み合うため、お弁当のご利用をおすすめします。

※お弁当は各会場にてお渡しいたします。

※リーデンローズはホール内での飲食はできません。昼食会場をご用意いたしますのでご利用ください。



■ キャンセルについて

- 参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。

● お弁当のキャンセル料について

ご連絡日	お弁当
開催1週間前まで	無料
1週間～3日前まで	お弁当代金の50%
3日前～当日	お弁当代金の100%

■ お申し込み方法

- 次ページの「大会お申し込み書」に必要事項をご記入いただき、大会事務局までFAXまたは郵送してください。
- 大会公式ホームページ（「通所ケア大会」で検索）からもお申し込みいただけます。
- お申し込み確認後、「ご入金のご案内」をFAX・郵送のいずれかにてお送りいたします。
- お申し込み後、1週間経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- 大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後10月中旬を目途に送付いたします。
- 講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- 「宿泊」「交通」等の大会参加に関わるご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたします。
- 「各セミナー」「分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

■ その他

大会に関する質問事項・交通アクセスについては大会公式ホームページにてご確認ください。

大会ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/12/>

通所ケア大会

検索

第12回日本通所ケア研究大会 合同開催：第10回認知症ケア研修会 in 福山

大会参加お申し込み書

先付書類

※※※大會参加証などを送付いたしますので、必ず事項に記入ください。

書類送付先 勤務先・自宅	(必ずどちらかに印) 送付先住所	〒	—	勤務先名	※送付先が勤務先の場合のみ記入
氏名 ※複数名で参加の場合は代表者名を記入ください。	TEL	() —	FAX () —	PCメール	@

書類送付先 勤務先・自宅	(必ずどちらかに印) 送付先住所	〒	—	勤務先名	※送付先が勤務先の場合のみ記入
氏名 ※複数名で参加の場合は代表者名を記入ください。	TEL	() —	FAX () —	PCメール	@

■ 参加申し込みについて

「お弁当」「大会協賛セミナー」についてお選びください。

11月8日(土) 特別講演①・一般演題発表について	
11月8日(土) 午後 (16:00~18:00) のセミナー・実技分科会について	
「特別講演①」「一般演題発表」に参加される方は 「大会協賛セミナー」へのご参加はできません。	「特別講演②」「セミナー①・②・③」「実技分科会Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ・Ⓓ・Ⓔ」 より選択してください。
※セミナー④(実技分科会)の開じ代マーチ生の方は、午前・午後二者に同時に内閣になります。	午前「特別講演③」「セミナー④・⑤・⑥・⑦」 午後「特別講演④」「セミナー⑧・⑨・⑩・⑪」 「実技分科会Ⓕ・Ⓖ」より1つ選択してください。

ふりがな		記載例を参考にご希望の項目に○印または希望講座をご記入ください				大会協賛セミナー	
参加者名	参加日程	11/8(土) 10:00~12:00	11/8(土) 13:15~15:15	11/8(土) 16:00~18:00	11/8(土) 18:30~20:30	11/9(日) 10:00~12:00	11/9(日) 13:30~15:30
ふくやま たろう	特別講演① 両日	一般演題発表 参加する	一般演題発表 参加しない	参考希望の講座を1つ記入してください	参考希望の講座を1つ記入してください	参考希望の講座を1つ記入してください	参考希望の講座を1つ記入してください
福山 太郎	8日のみ 9日のみ	発表する	発表する	発表する	発表する	発表する	発表する
①	両日	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する
②	8日のみ 9日のみ	参加しない	参加しない	参加しない	参加しない	参加しない	参加しない
③	両日	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する
	8日のみ 9日のみ	参加しない	参加しない	参加しない	参加しない	参加しない	参加しない

お申し込みにあたっての注意事項

- ・お申し込みの際は必ずコピーして保管してください。

・3名以上でお申し込みの場合はお申し込み用紙をコピーしてお使いください。・お申し込み確認後、「ご入金のご案内」をFAX・郵送下さいがにてお送りいたします。

・お申し込み後、1週間経つても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

・講座内容によっては資料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。

・「宿泊」「交通等の大会参加に割り当てる場合がございます。その場合は旅取扱業者を斡旋いたしますのでご相談ください。

・「セミナー」「分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

※お読みください

- ・参加をキャンセルされる場合は、必ず営業担当までお申し出ください。
 - ・キャンセルのご連絡がない場合は**100%のキャンセル料**をいただきます。
 - ・ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み者にご連絡いただけます。
 - ・お申込のキャンセルにつきましては、開催1週間前までは無料、1週間前までは無料、1週間後までは料金をいただきます。

参加の手続き・申し込み・内容のお問い合わせ

TEI

日本通訳アドバイス会議

FAX

一般演題発表テーマ

たくさんのお申し込み
ありがとうございました



介護を活性化させる57の現場実践!!

事業所運営・システムの工夫

- ・サービス提供が人材育成を促す仕組みづくり
- ・地域通貨(一口の運営)
- ・包括的なサービス提供及びCSRの観点におけるデイサービスの意義
- ・当法人におけるリハビリ機能強化型デイサービスでの医師との連携～生活期リハビリ管理システム作成と実施～
- ・地域とのつながり～地域包括ケアシステムに向けて～
- ・コミュニケーションツールとしてのホームページの活用～家族から見たより良い使い方の検討～
- ・通所介護における地域住民や近隣事業所との取り組みから考える介護の展望～地域の未来のために～
- ・介護サービスの向上と経営の安定～心で介護する～
- ・ボランティアの受け入れシステム作成と確保
- ・知的障がい者のサービス利用～その人らしく～

介護予防・リハビリの工夫

- ・反応速度と転倒との関連
- ・デイサービスにおけるリハビリ職の役割～運動意識の低い利用者のリハビリ意欲を引き出すために～
- ・歩行浴が身体能力に及ぼす効果について
- ・自主的なリハビリへの取り組みによる効果の検証
- ・自主運動の活動量を増やし、身体機能維持を図る取り組み
- ・運動器機能向上特化型デイサービスでの生活への間接的な取り組み
- ・屋外を意識した運動、リハビリの実施
- ・介護スタッフによる呼吸を意識したリハビリプログラムの取り組み～意識することで出来るリハビリ効果アップ術～
- ・見えるリハビリで自発的な活動量を向上!～健康に年を取る為に～
- ・在宅で繰り返す転倒を減らすために

認知症ケアの工夫

- ・認知症対応型デイの実践～メモリーノートの活用～
- ・アクティビティケアを用いた認知症高齢者への関わり～認知症に強いデイサービスセンターを目指して～
- ・元気はつらつ 宝さがし!!～散歩の取り組みを通して～
- ・認知症患者に対するアロマセラピーの有用性
- ・チームアプローチによる認知症ケアの取り組み
- ・一緒に考える認知症ケアの実践～そのケア合っていますか? 関わりをプラスに変える取り組み～
- ・重度認知症患者デイケアそよかぜに求められること～アンケートから見えてきた家族支援への方向性～
- ・ゲストに応じた受け入れ日の設定

プログラム・レク・アクティビティの工夫

- ・言葉クラブを通して～神経難病と向き合う～
- ・利用者の“つぶやき”から～まだまだ誰かの為に～
- ・運動機能や意欲の維持向上に向けた歩行のすすめ～楽しく健康維持するために～
- ・No Border ケア実践報告～利用者の力を社会へ、様々なひとが交流できるデイ～
- ・作業を通じてコミュニケーションの輪
- ・個別での手作業を提供することにより、対人交流・家事動作が拡大した一症例
- ・めざせ! “塩尻征服”～新たなる開拓と、昔行き慣れたあの場へ、いざ出陣～
- ・社会に出ることで利用者様の意欲向上に繋げる取り組み
- ・パーキンソン病の方を対象としたボイストレーニングの実施・定着
- ・男性利用者向けプログラムの工夫

ケアの工夫

- ・誤嚥性肺炎にならない為の予防と取り組み
- ・口腔ケアと食事の工夫による糖尿病改善の取り組み
- ・行きたいデイサービスを目指して～一人一人のことばを聴きながら～
- ・楽しみ・生きがいのある個別支援を求めて～ここに来てよかった!!今、私たちができること～
- ・要支援者を年齢別にみた一考
- ・仲間を通して運動が習慣化した利用者を経験して
- ・体操の質“改善計画”～満足度調査の結果と分析から～
- ・「お風呂でリハ」への取り組み
- ・デイケアでのサービス向上・リハビリ充実への取り組み～マンツーマン入浴システムを導入して～
- ・配食サービスの役割～利用者様の意欲的な生活を目指して～
- ・自立支援に向けた取り組み
- ・当院介護予防通所リハビリテーション事業所における自立支援の一考～人と場所の強みを活かす～
- ・ご利用者の意欲向上、お仕事カード活用報告～きっかけを大切に 自己肯定感と自発性への取り組み～
- ・自立支援活動「生き活きゼミナール」～日常生活の活動拡大にむけての試み～
- ・重度要介護者の自主性を引き出す個別ケア
- ・気持ち良く働くための一日の流れ
- ・介護現場におけるPDCAの取り組み～一枚の記録用紙が介護のあり方を変える!!～
- ・ヒヤリハット報告に対する職員の意識
- ・2014年冬、デイケアでインフルエンザ・ノロウィルスがアウトブレイク! その対応と考察